

2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月2日

日本システムウェア株式会社

代表取締役執行役員社長 青木 正

Humanware By Systemware

1. 第2四半期決算

連結業績概要(第2四半期累計)

(単位:百万円)

	2011/3 2Q累計 実績	期初計画	2012/3		
			2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
売上高	11,642	11,800	11,713	+0.6%	△0.7%
営業利益	246	270	450	+83.0%	+67.0%
同率	2.1%	2.3%	3.8%	+1.7p	+1.5p
経常利益	241	260	450	+86.8%	+73.2%
同率	2.1%	2.2%	3.8%	+1.7p	+1.6p
四半期純利益	241	150	240	△0.0%	+60.6%
同率	2.1%	1.3%	2.0%	△0.1p	+0.7p

- 売上高: 震災影響が懸念された中、前期並みを確保
- 利益: 生産性向上策により計画を上回る

セグメント別業績(第2四半期累計)

(単位:百万円)

		2011/3 2Q累計 実績	期初計画	2012/3		
				2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
IT ソリューション	売上高	7,572	7,650	7,554	△0.2%	△1.3%
	営業利益	△8	70	242	—	+246.5%
	同率	△0.1%	0.9%	3.2%	+3.3p	+2.3p
プロダクト ソリューション	売上高	4,070	4,150	4,159	+2.2%	+0.2%
	営業利益	255	200	208	△18.4%	+4.2%
	同率	6.3%	4.8%	5.0%	△1.3p	+0.2p

- 【IT】不採算案件減少など生産性向上に注力し、利益改善
- 【プロダクト】モバイル系の好調材料減少も、計画達成

ITソリューション事業 概況(1)

事業区分別売上高

(単位:百万円)

ITソリューション	2011/3期 2Q累計		2012/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
ソリューション事業	3,994	52.7%	4,275	56.6%	+281	+7.0%
システム運用事業	1,666	22.0%	1,379	18.3%	△286	△17.2%
データセンター事業	1,299	17.2%	1,317	17.4%	+18	+1.4%
システム機器販売	552	7.3%	516	6.8%	△35	△6.5%
その他	60	0.8%	65	0.9%	+5	+9.1%
合計	7,572	100.0%	7,554	100.0%	△17	△0.2%

ITソリューション事業 概況(2)

ソリューション事業

- 製造業向け、卸売・小売業向けで顧客のIT投資抑制傾向も、金融・保険業向け、サービス業向けは堅調に推移
- インフラ構築関連が引き続き好調
- PMO施策の強化・定着により、不採算案件に歯止め
- 地方拠点の組織統合による生産性の改善

システム運用事業

- 顧客内製化、システム更新にともなう案件規模縮小
- 新規案件の開拓図るも、収益性低下

データセンター事業

- 既存顧客の深耕による案件規模拡大
- クラウド利用の本格化によるDC需要増

プロダクトソリューション事業 概況(1)

事業区分別売上高

(単位:百万円)

プロダクト ソリューション	2011/3期 2Q累計		2011/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
組み込みソフトウェア 開発事業	2,769	68.0%	2,827	68.0%	+57	+2.1%
デバイス開発事業	1,239	30.5%	1,262	30.3%	+23	+1.9%
その他	61	1.5%	69	1.7%	+8	+13.6%
合 計	4,070	100.0%	4,159	100.0%	+88	+2.2%

プロダクトソリューション事業 概況(2)

組込みソフトウェア開発事業

- フィーチャーフォン開発案件の減少により、モバイル系で苦戦
- 大容量・高速通信需要の高まりにより、通信機器関連のプラットフォーム開発案件は堅調な伸び

デバイス開発事業

- 製販一体型営業による顧客開拓、領域開拓により、大手顧客で一部規模縮小あるも全体では堅調に推移
- 特にセットメーカー向けLSI開発が伸長
- ETS推進によりデバイス系から組込み系への案件展開も

ETS: Embedded Total Solution

経営・財務指標の推移

- 引き続き、財務体質の健全化を図る
- 有利子負債400百万円を返済

	2011年3月期 第2四半期末	2011年3月期 期末	2012年3月期 第2四半期末
流動比率	142.6%	152.6%	160.0%
固定比率	92.4%	88.4%	87.0%
有利子負債依存率	18.7%	16.3%	14.3%
デット・エクイティ比率	0.33倍	0.28倍	0.24倍
自己資本比率	57.3%	58.8%	60.4%
一株当たり当期純利益	16.18円	37.93円	16.17円
一株当たり配当金	7.50円	7.50円	7.50円

Humanware By Systemware

2. 通期業績見通し

連結業績予想(通期)

(単位:百万円)

	2011年3月期 実績	2012年3月期 予想	前期比		2Q累計 実績
			増減額	増減率	
売上高	24,906	25,000	+93	+0.4%	11,713
営業利益	825	820	△5	△0.7%	450
同率	3.3%	3.3%	△0.0p		3.8%
経常利益	819	800	△19	△2.4%	450
同率	3.3%	3.2%	△0.1p		3.8%
当期純利益	565	450	△115	△20.4%	240
同率	2.3%	1.8%	△0.5p		2.0%

- ▶ 第3四半期期首受注残高は前年同期実績を上回っているものの、企業のIT投資動向は引き続き厳しい状況が続くと予想

セグメント別業績予想(通期)

(単位:百万円)

		2011/3期 実績	2012/3期 予想	前期比		2Q累計 実績
				増減額	増減率	
IT ソリューション	売上高	16,155	16,400	+244	+1.5%	7,554
	営業利益	179	340	+160	+89.1%	242
	同率	1.1%	2.1%	+1.0p		3.2%
プロダクト ソリューション	売上高	8,751	8,600	△151	△1.7%	4,159
	営業利益	645	480	△165	△25.7%	208
	同率	7.4%	5.6%	△1.8p		5.0%

➤【IT】 受注活動と、さらなる利益改善に注力

➤【プロダクト】 規模縮小を最小限に留め、着実に利益確保を図る

ITソリューション事業 重点施策

ITトータルソリューションの推進 サービス分野の拡大

既存顧客の深耕と新規開拓による売上拡大

- クラウドサービスやモバイルクラウドソリューションの強化、拡充
- 製造、物流、卸売・小売業向け各PKG、SaaSの拡販
- 金融・保険業分野の深耕
- 社会インフラ、医療など成長分野の開拓

収益向上策の拡充

- プロセス管理標準の厳守と継続的改善
- 品質強化の徹底

要員育成による上流シフト

- PM、上流SEの早期育成、強化
- インフラ技術・仮想化技術教育による技術転換推進

プロダクトソリューション事業 重点施策

エンベデッドトータルソリューションの拡大 コア技術による差別化と優位性の確保

既存事業における成長分野への選択と集中

- 好調なネットワーク・インフラ機器分野への対応
- 公共、医療、設備、エネルギー分野への展開

Android分野での新領域開拓、新収益モデル実践

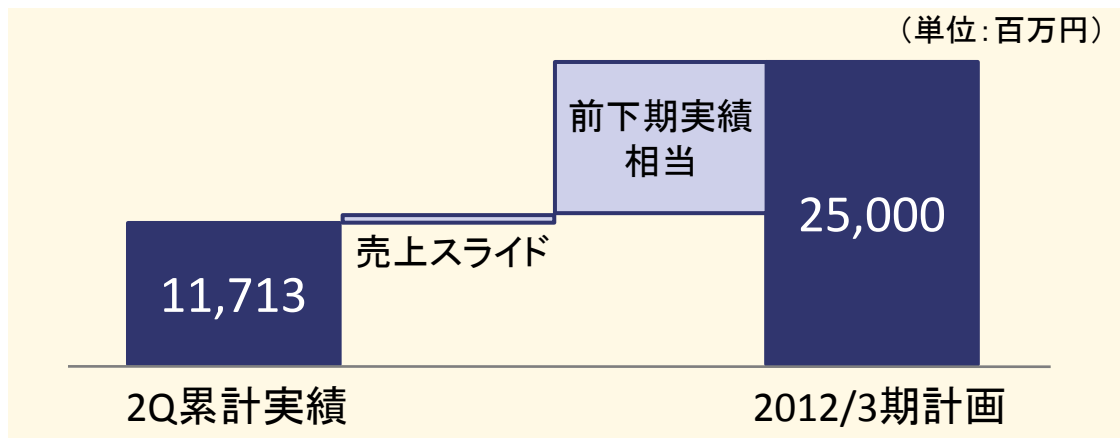
- 非モバイル分野への領域拡大
- アプリケーションコンバートサービスや広告サービス等、ライセンスビジネス、レベニューシェアビジネスの展開

生産性向上、低コスト開発体制の確立

- PM育成
- オフショア、ニアショア連携の多拠点開発体制の推進

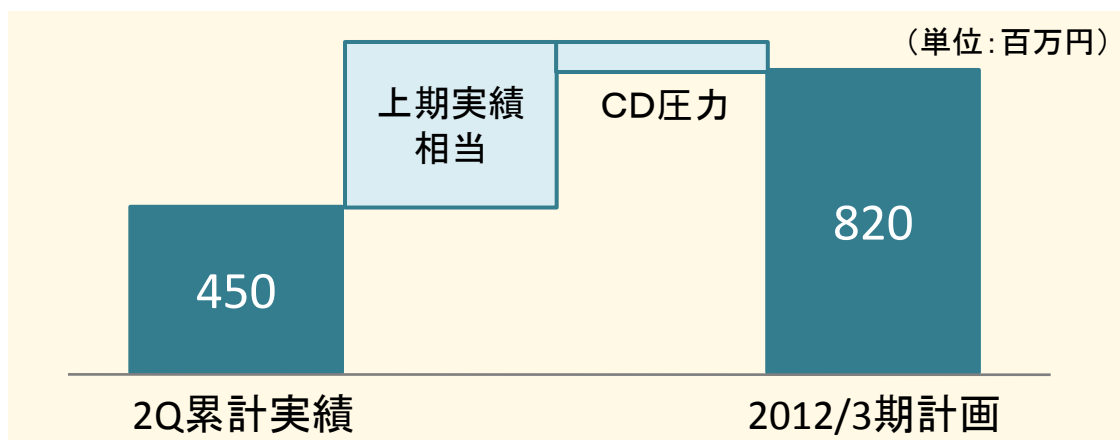
計画達成にむけて

● 連結売上高



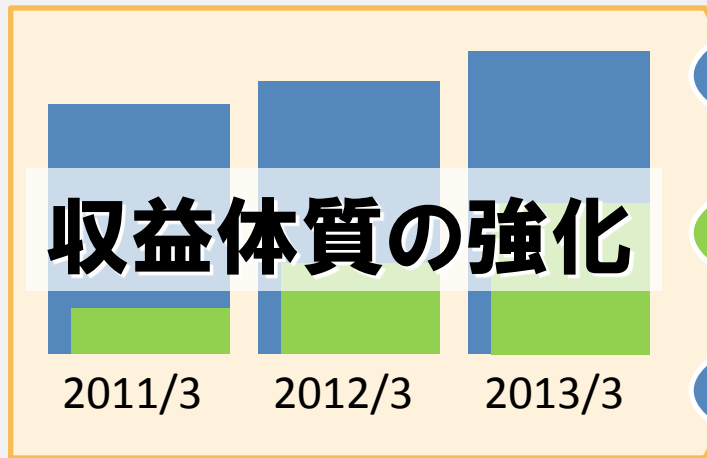
- ① 売上スライド分
- ② 前下期実績相当
(既存顧客の深耕、
新規顧客開拓)

● 連結営業利益



- ① 上期実績相当
- ② コストダウン圧力等、
不透明リスク

中期ビジョンの実現に向けて



● 中期ビジョン

- 開発集団からサービス提供集団へ
- 高収益企業グループへ
- 新たな価値を創出する企業グループへ

□10月1日付 『戦略室』を新設

IT事業戦略強化(現在視点)

次代のあるべきIT事業

成長戦略推進(未来視点)